

## カリキュラム(島根地区)

### (1)原子力防災実務研修(1日目)

時間		カリキュラム番号	実施場所	テーマ	内容	
時刻	分					
10:00	～ 10:10	10		合同	開講挨拶	開講挨拶、研修のねらい説明
10:10	～ 10:35	25	1-1	合同	イントロダクション ～放射線・放射能とは～	本研修の基礎知識となる放射線・放射能について分かりやすく説明する。
10:35	～ 11:00	25	1-2	合同	福島原発事故の教訓	・福島の事象と住民避難の時系列 ・福島の教訓の主要点(複合災害、深層防護(安心安全))
11:00	～ 11:40	40	1-3	合同	住民防護対策から知っておくべき知識	住民防護に必要な個別要素を概説する。 (スクリーニング、リロケーション(計画的避難)、飲食物摂取制限等)
11:40	～ 12:00	20	1-4	合同	発電所における緊急設備対策等について	事業者が行う緊急設備対策等を分かりやすく概説する。
12:00	～ 13:00	60			休憩	
13:00	～ 13:45	45	1-5	合同	原子力防災の基礎	原子力防災の法体系と住民防護策の全体的な流れを概説する
13:45	～ 14:30	45	1-6	合同	原子力災害対策指針の概要	福島事故の教訓を踏まえて、「原子力災害対策指針(平成24年10月31日：原子力規制委員会)で明らかになった新しい防災対策の考え方の概要を説明する。
14:30	～ 14:40	10			休憩	
14:40	～ 15:00	20	1-7	合同	オフサイトセンターの設備と通信不全時の対応	オフサイトセンターの設備を紹介するとともに福島事故発生時における情報の入手、伝達・共有の事例を紹介し、これらを踏まえた通信不全時に備えた対応の重要性を概説する。
15:00	～ 16:50	110	1-8	グループ別	原子力防災活動実習(システムの操作実習)	福島事故で起きたような通信不全の状況で有効な情報伝達、情報共有手段を確認するため、OFCの設備、衛星携帯電話の使用方法、受信した情報の整理・共有方法に関する実習を行う。
16:50	～ 17:00	10		合同	閉講	アンケート回収及び閉講挨拶と連絡事項(帰り際に受講証明をお渡しします)

### (2)原子力緊急時対応演習(2日目)

時間		カリキュラム番号	実施場所	テーマ	内容	
時刻	分					
9:30	～ 9:40	10		合同	開講挨拶	開講挨拶、演習のねらい説明
9:40	～ 10:00	20	2-1	合同	初動時の現地対策本部の活動状況	福島事故発生時にOFCに参集した要員の初動の活動状況を紹介する。
10:00	～ 10:50	50	2-2	合同	機能班活動の基本	「原子力災害対策マニュアル(平成24年10月19日：原子力防災会議幹事会)」で明らかになったオフサイトセンター機能班の役割及び機能班活動の基本を概説する。
10:50	～ 11:00	10			休憩	
11:00	～ 11:30	30	2-3	合同	地域防災計画の概要	地域防災計画及び広域避難計画の概要を説明する。
11:30	～ 12:00	30	2-4	合同 → 班別	課題演習全体説明	課題演習の目的と進め方を説明する。説明が終了次第各班に分かれて演習等の準備を行う。
12:00	～ 13:00	60			休憩	
13:00	～ 15:10	130	2-5	班別	課題演習	わが国における新たな防災対策の枠組みを踏まえ、原子力災害発生時における初動対応を課題演習として行う。
15:10	～ 15:20	10			休憩	
15:20	～ 15:30	10			アンケート記入	
15:30	～ 16:50	80	2-6	合同	意見交換会(全体)	課題演習を踏まえ、参加者全体での演習結果を踏まえた意見交換会を開催する。
16:50	～ 17:00	10		合同	閉講	アンケート回収及び閉講挨拶と連絡事項(帰り際に受講証明をお渡しします)